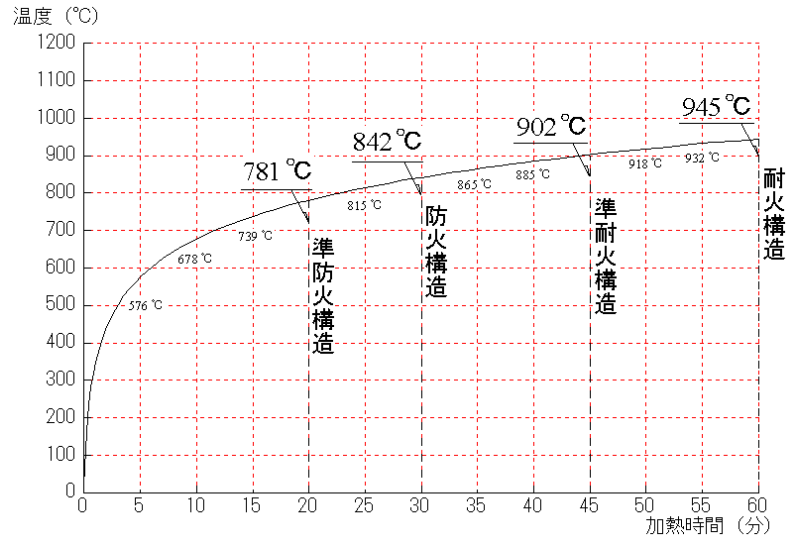


防耐火性能試験

- ・試験研究所では、加熱面積が幅 3.5m×高さ 3.5m と、幅 3.0m×高さ 3.2m の耐火試験炉を保有しています。
- ・耐火試験炉は、耐火木造壁、木製防火扉、木製防火サッシ、防火軒裏構造などの防耐火性能試験に使用します。
- ・壁の試験では、鉛直荷重(最大 50t)を負荷することが可能です。

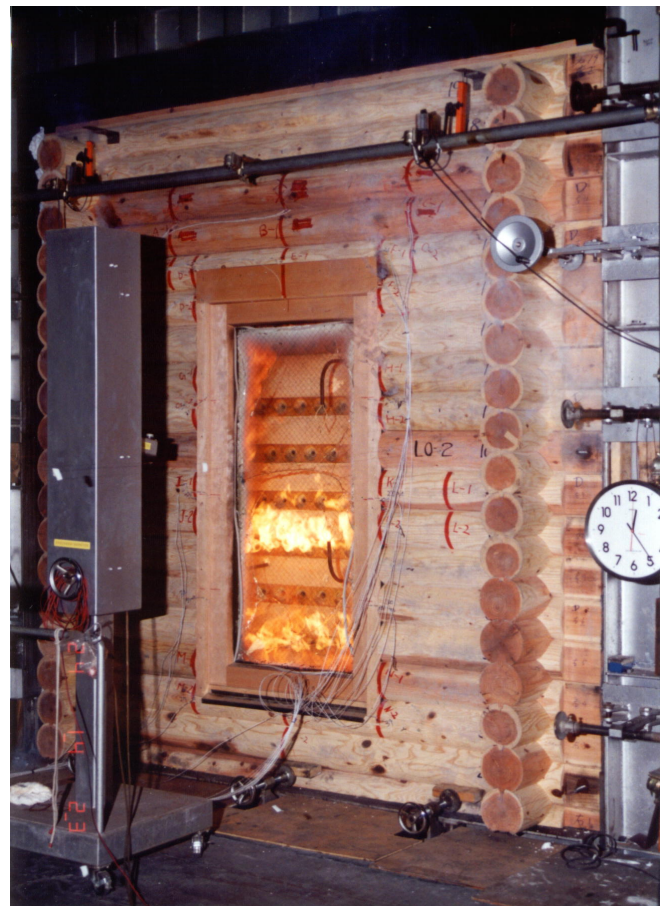


防耐火試験炉



炉内の温度制御・標準加熱曲線の例 (ISO 834)

- ・「木造耐火構造」及び「丸太組壁防火構造」は、国土交通大臣認定を取得すれば、それぞれ防火地域内及び準防火地域内にも建築することが可能です。



●木造耐火構造載荷加熱試験

1 時間加熱した後、3 時間放置したが、耐火被覆材が壁内部への火気の侵入を防止した。

●丸太組壁面開口部の防火試験

20 分遮炎仕様の木製防火サッシ及び丸太組壁の裏面からは火炎が発生しなかった(25 分時)。